

授業科目	精神看護学特論 Issues in Psychiatric and Mental Health Nursing		1・2 学年	前期	選択	30 時間	2 単位
担当教員	【氏名】 ◎谷本 千恵	【所属】 新潟県立看護大学	【氏名】 佐々木 三和	【所属】 新潟県立看護大学			
【到達目標】 精神に障害を抱える人への対応や精神医療の流れと社会背景について、国内外の精神保健・医療・福祉に関する体制の変遷・動向を学び、今後の課題と方策を探究する。							
【授業概要】 1. 精神医療の流れや社会背景について、海外と比較しながら我が国における精神保健医療福祉に関する制度や体制の変遷について修得する。 2. 精神保健医療福祉の今日的課題を総合的に概観し今後の方策を探究する。 3. 精神に障害を抱えた人の権利擁護と質の高い看護実践に向けた精神保健看護師の役割について探求する							
【授業計画】							
回数	授業形態	学習課題	学習内容			備考	
1	講義 討議	ガイダンス	授業目標・内容・方法、評価方法について			谷本 佐々木	
2-5	講義 討議 レポート	精神保健医療福祉の変遷 と今日の動向	・世界と日本の精神医療の変遷と最近の動向（診断・治療、法制度、主要な概念、コミュニティメンタルヘルスシステム）			谷本	
6、7	講義 討議	地域精神保健福祉	・精神障害にも対応した地域包括ケアシステム等			佐々木	
8、9	講義 討議	精神に障害を抱えた人の 権利擁護と倫理	・精神科臨床・精神科看護実践における倫理的問題 ・倫理的問題へのアプローチ			谷本	
10、11	発表 討議	精神看護の歴史と発展	・精神科看護実践及び精神看護学の変遷 ・高度実践看護師			谷本	
12-14	講義 討議 レポート	今日の精神保健医療の 課題と精神看護の役割	・Covid-19、自殺、虐待、ドメスティックバイオレンス、アディクション等 ・ノーマライゼーション、ソーシャルインクルージョン等			谷本	
15	プレゼンテーション 討議	まとめ				谷本 佐々木	
【評価方法、評価基準】 授業参加状況 20%、文献学習・レポート・討議内容 80%							
【テキスト】 指定しない。							

【参考書・資料等】

- OECD Organisation For Economic Co-Operation And Development 著 : OECD Health Policy Studies Making Mental Health Count: The Social and Economic Costs of Neglecting Mental Health Care, OECD Publishing; Illustrated 版, 2014.
- Shelia Videbeck 著 : Psychiatric-Mental Health Nursing (Eighth edition), Wolters Kluwer Health,2019
- その他適時提示する。

【受講、課題、資料配布等のルール】

初回の授業開講時に説明する。

【教員からのメッセージ】

主体的な参加と取り組みを期待します。

【オフィスアワー】

曜日は指定しないが、事前にメール等で日時を予約してください。

授業科目	精神看護学援助論 I Advanced Psychiatric and Mental Health Nursing I		1・2 学年	通年	選択	30 時間	2 単位
担当教員	【氏名】 ◎谷本 千恵 徐 淑子	【所属】 新潟県立看護大学 新潟県立看護大学	【氏名】 佐々木 三和	【所属】 新潟県立看護大学			
【到達目標】							
1. 精神に障害を抱えた人に対する生物心理社会的側面からのアプローチについて理解を深め、より高度な看護実践に適用できる。 2. 精神看護の基盤となる治療的な患者－看護師関係の構築及び治療的コミュニケーションについて理解を深め、より高度な実践に適用できる。							
【授業概要】							
精神に障害を抱えた人に対する多角的なアプローチやエビデンスに基づく看護について、講義や演習、事例検討を通して理解を深め、より高度な精神看護の実践を探究する。							
【授業計画】							
回数	授業形態	学習課題	学習内容			備考	
1	講義	ガイダンス	授業目標・内容・方法、評価方法について			谷本	
2	講義 演習	生物学的アプローチ	神経生物学的理論と薬物療法			谷本	
3-6	講義 演習 事例検討	心理社会的側面からのアプローチ	精神力動理論、発達理論、対人関係理論、ヒューマニスティック理論、実存理論、集団療法、代替療法等			谷本 佐々木	
7、8	講義 演習 事例検討	患者－看護師関係の確立	治療的關係 治療的コミュニケーション			谷本	
9-14	講義 演習 事例検討	主な精神疾患と看護	心的外傷およびストレス因関連症候群、不安症群/不安障害群、気分障害と自殺、統合失調症、パーソナリティ障害、アディクション、神経発達障害等			谷本 佐々木 徐	
15	プレゼンテーション	まとめ				谷本 佐々木	
【評価方法、評価基準】							
文献学習・レポート・プレゼンテーション 80%、授業参加状況 20%							
【テキスト】							
指定しない。							
【参考書・資料等】							
Shelia Videbeck 著：Psychiatric-Mental Health Nursing (Eighth edition), Wolters Kluwer Health,2019 その他適時提示する。随時紹介する。							
【受講、課題、資料配布等のルール】							
初回の授業開講時に説明する。							
【教員からのメッセージ】							
主体的な参加と取り組みを期待します。							
【オフィスアワー】							
曜日は指定しないが、事前にメール等で日時を予約してください。							

授業科目	精神看護学援助論Ⅱ Advanced Psychiatric and Mental Health Nursing II		1・2 学年	通年	選択	30 時間	2 単位
担当教員	【氏名】 ◎谷本 千恵	【所属】 新潟県立看護大学	【氏名】 佐々木 三和	【所属】 新潟県立看護大学			
【到達目標】 精神に障害を抱えた人々のノーマライゼーションの実現に向け、コミュニティメンタルヘルスの国際的な動向について理解を深め、日本における新たな地域精神保健医療体制及び地域精神保健看護の役割、機能、実践について探求する。							
【授業概要】 1. 欧米のコミュニティメンタルヘルスの歴史や概念、サービス、システムについて文献学習や先進事例を通して学習し、日本の地域精神保健医療体制への適用可能性について検討する。 2. 日本の地域精神保健医療体制の現状と課題を明らかにし、今後の方策について探求する。 3. 精神に障害を抱えた人の地域生活支援における看護の役割・機能・実践について探求する。							
【授業計画】							
回数	授業形態	学習課題	学習内容		備考		
1	講義	ガイダンス	授業目標・内容・方法、評価方法について		谷本 佐々木		
2、3	講義・討議	コミュニティメンタルヘルス	概念と歴史		谷本 佐々木		
4-6	講義・討議 プレゼンテーション	リカバリーと当事者運動	<ul style="list-style-type: none"> ・リカバリーとは ・リカバリー支援 ・セルフヘルプグループ ・エンパワーメント 		谷本 佐々木		
7-10	講義・討議 プレゼンテーション	地域精神保健医療サービス及びシステム	<ul style="list-style-type: none"> ・危機と救急サービス、早期介入、ケースマネジメントと ACT、就労・住居サービス ・先進事例、ベストプラクティス、最新のエビデンス ・地域精神保健医療サービスの評価方法 		谷本 佐々木		
11、12	講義・討議 プレゼンテーション	家族支援プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・家族支援サービスの原則とゴール ・家族支援プログラム 		谷本 佐々木		
13、14	講義・討議 プレゼンテーション	スティグマと差別	<ul style="list-style-type: none"> ・概念と理解、偏見・差別の解消（個人レベル・国レベル） 		谷本 佐々木		
15	プレゼンテーション	まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・精神障害を抱える人々の地域生活を支える看護 		谷本 佐々木		
【評価方法、評価基準】 文献学習・レポート・プレゼンテーション 80%、授業参加状況 20%							
【テキスト】 特に指定しない。							

【参考書・資料等】

- Thronicroft G, Szmukler G, Mueser K.T., Droke R.E.: Oxford Textbook of Community Mental Health, 2011
- Yeager K.R., Cutler D.L., Svendsen D., Sills G.M.: Modern Community Mental Health- An interdisciplinary Approach, Oxford university press, 2013
- 適宜、指示する。

【受講、課題、資料配布等のルール】

初回の授業開講時に説明する。

【教員からのメッセージ】

主体的な参加を期待します。

【オフィスアワー】

曜日は指定しないが、事前にメール等で日時を予約してください。

授業科目	精神看護学特別演習 Seminar of Psychiatric and Mental Health Nursing		1・2 学年	後期	選択	30 時間	2 単位
担当教員	【氏名】 ◎谷本 千恵	【所属】 新潟県立看護大学	【氏名】 佐々木 三和	【所属】 新潟県立看護大学			
【到達目標】 精神医療・保健・福祉に関する研究課題を明確にし、精神看護学の視点で探求し、研究計画書を作成することができる							
【授業概要】 精神看護学領域における未知の現象や課題について、研究テーマを設定し研究計画書を作成するに至る一連のプロセス（研究の意義、文献検索、研究方法、倫理的配慮）を修得する。この間、ディスカッションを通して各自の研究課題を洗練化・焦点化していく。							
【授業計画】							
回数	授業形態	学習課題	学習内容			備考	
1	講義・ ディスカッション	ガイダンス	授業目標・内容・方法、評価方法について			谷本 佐々木	
2-8	プレゼンテーション・ ディスカッション	研究課題の探索と明確化	<ul style="list-style-type: none"> 研究テーマの検討 国内外の資料・文献を収集・検討し、研究テーマに関する研究状況を明らかにする プレゼンテーション・ディスカッションを通して研究課題を明確にする 研究課題に関する国内外の文献のクリティークを行い、研究状況を明らかにする 			谷本 佐々木	
9-11	プレゼンテーション・ ディスカッション	研究方法の検討	研究課題に対して適切な研究デザイン・方法を検討・選択する			谷本 佐々木	
12-15	プレゼンテーション・ ディスカッション	研究計画書の作成	<ul style="list-style-type: none"> フィールド調査と検討 研究計画書を作成し、審査に向け内容を整える 倫理的配慮について検討し、審査に向けた書類を整える 計画書の修正と完成 			谷本 佐々木	
【評価方法、評価基準】 文献学習・レポート・プレゼンテーション 80%，授業参加状況 20%							
【テキスト】 指定しない。							
【参考書・資料等】 適宜提示する。							
【受講、課題、資料配布等のルール】 初回の授業開講時に説明する。							
【教員からのメッセージ】 主体的な参加と取り組みを期待します。							
【オフィスアワー】 曜日は指定しないが、事前にメール等で日時を予約してください。							